

174名の1年生を新たに迎え、令和7年度の多津美中学校が588名でスタートしました。学校教育目標は昨年度と同様に『一人一人が主体的に、正しく判断し行動できる生徒』です。

多津美中学校では、グッドビヘイビアカードに代表されるような、ポジティブな行動支援の取り組みや、生徒を「ほめて、認めて、励ます」取り組みを積極的に行っています。それらを通して、自分の良さを自認できること、またそれを軸足にして今度は生徒どうしが互いの良さを認め合えること、さらには互いを高め合えることを目指しています。そして予測困難で不確実な時代にあっても、自らがしっかりと考え、他と協力し、自分なりの答えを粘り強く探していける大人になってほしいと願っています。



教職員へは令和7年度も「Chance Challenge Change」を重点取組として掲げ、失敗を恐れることなく行動し、失敗から学び、次なる挑戦へ生かしていくことのできる、粘り強い意志のある生徒を育てるための活動を積極的に行っていきましょう、とお話をさせていただいています。きっと様々な場面で、生徒の自信となるような「しかけ」をつくって活動して下さることと思います。

また、多津美中学校は校区の幼稚園、小学校とも連携し、切れ目なく、子どもたちの育ちを応援していきます。歴代の中学校区の幼小中の校園長が、それぞれの地域の強みを持ち寄って、地域の子どもたちを地域の方々とのように育てていきたいかを考えます。令和7年度の校区の教育目標は「よりよく生きる」子どもの育成です。

我々、教職員は、保護者の皆様方(多津美中学校PTA)をはじめ、学校運営協議会や学校支援地域本部実行委員会、青少年を育てる会の皆様など、地域の多くの方々に支えられながら、生徒と向き合っています。共に協力し、一緒になって生徒のよりよい成長を支援していただくと、大変ありがたく思います。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 菊池 勲